

平成 29 年度大北地区森林整備実務者研修（第 2 回）の実施について

1 目的

大北地区では、面的なまとまりを持った森林経営計画を作成する上で、管内の約 7 割を占める広葉樹林をどう組入れるかが課題となる一方、ICT を利用した森林調査技術が進んでおり、その技術の導入・普及は重要である。

そこで、ドローンを利用した森林資源調査技術の見学会・勉強会を開催し、その理解を深め、今後の計画策定のための参考にする。

2 研修日時

平成 29 年 8 月 17 日（木） 9:30～17:00

3 研修場所

現地及び長野県大町合同庁舎 講堂

4 研修日程

時 間	内 容	場 所	講師等
9:30	集合	白馬村役場	
9:30～9:50	移動		
9:50～10:00	徒歩で現地へ		
10:00 ～11:00	ドローンを利用した森林資源調査	白馬村野平	
11:00～12:45	徒歩・移動・昼食		
12:45 ～13:45	現地研修 ドローンを利用した森林資源調査技術普及見学会	白馬村峰方	信州大学山岳科学研究所 教授 加藤 正人 氏
13:45～14:15	移動		
14:15 ～14:40	ドローンを利用した森林資源調査	大町市中綱湖西	
14:40～15:00	移動		
15:00 ～16:00	講義 「レーザー計測による精密な森林資源情報の把握」	大町合同庁舎 301・302 号会議室	信州大学山岳科学研究所 教授 加藤 正人 氏
16:00～16:30	質疑応答・意見交換	〃	
16:30～17:00	地域振興局からの事務連絡	〃	
17:00	閉会		

5 参集者

北アルプス地域振興局管内の林業事業体、市町村林務担当職員